H30予測課題の「添削対応」について

1．添削対応

研究会の予測課題に対して、メールによる「添削対応」を実施する。
資格学校の添削とは、以下の点が大きく異なる。

① 作図及び記述内容は、2時間以上かけて詳細にチェックする（下図チェック参照）。
⇒資格学校では、作図終了後、各講師のチェックを受けるが、対応人数の制限から各10～30分程度のチェック指導となる。作図も記述もチェックの多さが、その方の実力向上へ直結する。

② 現在のランクⅠ～Ⅳが判明する（ランク表は研究会独自のものであり試験元とは関係がない）。
⇒自分の作成した図面と記述は、どこが減点となり、そのランク評価となったかが分かる。これにより、どこを改善すればランクⅠへ入るか等の判断ができるようになる（下記採点表参照）。

2．添削申込み方法

作図と記述の添削は、下記の手順で受付となる。
⇒添削には、1件について2時間以上かかることから、別途3千円での対応とさせて頂きたい。

---

① 各自の作図、記述した内容をメール添付する。　⇒事前に研究会へ3千円/回入金必要
② 研究会でチェック赤入れとランク評価表を添付返信する。　⇒返却まで概ね3日以内
③ 予測課題への対応である（予測課題は3案なので、最大で3回）。　⇒複数回の申し込みも可

ご入金方法は、以下の通り（一度の複数回の入金も可：その旨のメール連絡を下さい）。

●ゆうちょ銀行へのご入金方法：「セ」選択⇒「〇一九」店選択⇒「当座」選択⇒
「0292049」番号選択（7桁にて0番号追加）⇒「ケンチクシカクケンキュウカイ」選択⇒ご入金

●ゆうちょ銀行ATMの場合は、上記以外に下記方法でも入金可能です。
「00160-6」記号選択⇒「292049」番号選択⇒「ケンチクシカクケンキュウカイ」選択⇒ご入金

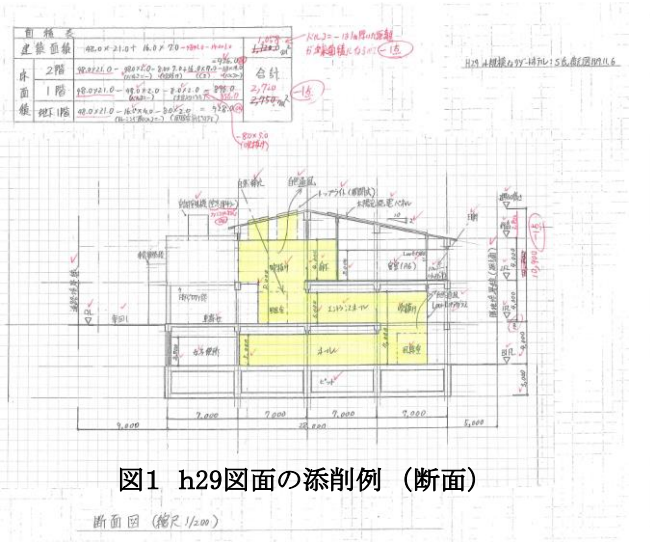

図1　h29図面の添削例　（断面）

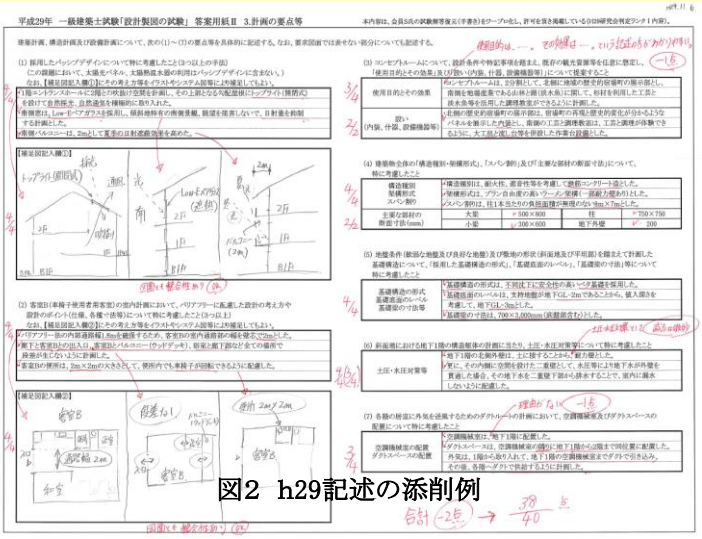

図2　h29記述の添削例

「小規模なリゾートホテル　(2017.10.8本試験対応)」の採点一覧表

図3　h29採点一覧表